

すすんで学ぶ子 (わくわく)

【知】 わかる・できる喜びを求め、知的好奇心や向上心をもとに学び続ける子



思いやりのある子 (にこにこ)

【徳】 関わり合い、認め合い、感謝し合う温かさを感じ、互いの心を通わせる子



たくましい子 (ぐんぐん)

【体】 望ましい生活習慣を身につけ、ねばり強さと活力のある心と体をもつ子



「笑顔」と「感動」と「楽しい学び」があふれる学校で「自立」「自律」「共生」をめざして必要な力を育む

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 活用できる確かな学力の育成

- 共生のためのよりよい「時」と「場」をつくろうとする子の育成
- 前向きで心豊かな子の育成

- 挑戦したり困難を乗り越えたりする経験
- 強くしなやかな心の育成と体力の向上

「感性」と「学ぼうとする力」の育成

- ◆興味・関心・疑問・感動が生まれる「学びの場」
- ◆「体験的な学習」の重視
- ◆自ら問題を見つけ、主体的に学習に取り組める環境と授業構想
- ◆課せられる「宿題」から自ら学ぶ「家庭学習」へ

思考力・判断力・表現力の育成

- ◆「聴く力」「読み取る力」を高め、本質を理解できる子どもの育成
- ◆友達との対話「話し合い」自分との対話「振り返り」→自分の考えを再構築
- ◆活用できる学力(思いを実現するために考え・行動)

明るく活力ある学校づくり

- ◆「時間・あい・そう」の心を浸透→けじめとめりほりのある集団、気持ちのよい学校を
- ◆子ども主体の活動を展開→互いに認め合い共に成長

「共生」の意識や他者を思いやる心の育成

- ◆「みんなが幸せな学校・学級」をめざす→自分事の学級・学校づくり
- ◆心が動く「体験」心に響く「言葉」→感性を磨く
- ◆心のインクルーシブ教育

強くしなやかな心の育成

- ◆「ピンチはチャンス」と乗り越える経験を
- ◆子どもが挑戦する機会をつくりがんばりを価値づける
- ◆道徳・生き方教育を充実させ、多様な考えにふれさせる

心身の健康保持・増進

- ◆登校を渋りがちな子への組織的・早期の対応
- ◆運動場が使えない時期も工夫し、時間と場所を確保。体力向上と心の安定を
- ◆望ましい生活習慣・食育の推進

地域社会と共有する教育ビジョン

- ◆個に応じた児童支援体制構築とGRのよりよい運営
- ◆南海トラフ大地震の現状に合った対策の見直しと強化(現実的な避難訓練)
- ◆研修やOJTによる教師力向上
- ◆子どもも教師も「楽しい」という授業づくり
- ◆学年主任を核とした組織の活性化と得意分野を生かした学校運営
- ◆働き方の意識改革とマネジメント力の向上

- 教師一人一人が持ち味をいかして学校運営に参画し、個に寄り添った教育活動を展開する

安心・安全な学習環境

授業力向上

機能する組織づくりと業務改善

学校(教職員集団)の教育力向上

<教育目標>

笑顔あふれる元気な学校



令和7年度 幸小 グランドデザイン

- ◆子どもの「自立・自律・共生」という目標の共有と推進
- ◆「メディアチャレ」「情報教育」「食育」を家庭と共に
- ◆地域の「人・もの・こと」を生かした教育の推進
- ◆コミュニティスクールの準備の推進。

- 地域協働・家庭連携の充実を図る

家庭と共に生活の基盤づくり

地域と共に特色ある学校づくり

家庭・地域との連携